

LINEについて～第二弾～

9月26日の土曜授業で「情報モラル教室～グリー出前授業～」がありました。インターネットの世界と日常を切り離して考えるのではなく、インターネットの世界も日常の世界も同じであるという意識を持つことの必要性を教えてくださいました。みなさんの感想や保護者の方の感想を、学年通信で2号連続で掲載しましたが、いかがでしたか。

1年生では、1学期に「スマホ・LINEのお悩み相談室」として、スマホの使い方・気を付けるべきことを1・2組合同の班を作って話し合いました。各班の意見は発表して学年全体で共有しました。わかっていることだけど、改めて友達と考えることで、自分が活用するときに気を付けていくことを目標に授業を行いました。しかし、実際は度々トラブルが起こっているという声が、保護者の方から、あるいは生徒のみなさんから届きます。9月に入って、「西陵中学校1年生」のLINEグループでトラブルが起こりました。該当するメンバーの人とは話をし、今後そういったトラブルを起こさないで利用していくことを話しました。「西陵中学校1年生」のLINEグループは人数が減ってしまったようですが、新たに別のグループが出来たと聞きます。グループが変わったから、今までのこともなかったことに、新しく楽しもう！！という気持ちがあるかもしれませんが、短時間で大量のやりとりを繰り返して時間を無駄に使っていたり、言葉が埋もれて本当の思いが伝わらないために傷つけあってしまったりということのないようにしてほしいと思います。

昨日の5・6限の総合を活用して、「LINEトラブルについて考える授業・第2弾～みんなで考えよう、ケータイ・スマートフォン～」を行いました。前回と異なり、映像を見て考える授業だったので、前回以上に印象に残ったと思います。また、今回も1・2組合同の班で意見交換を行ったことで、普段話す機会のない人と意見交流が出来て実りある時間になりました。

今後も毎月「情報モラル授業」を総合の時間を活用して行っていきます。「授業でやったこと」が是非日常の生活に生かせるよう、トラブルにまきこまれることのないように、インターネットの世界をうまく使いこなしていきましょう。

明日から、中間テストです！！

定期テストも3回目となり、テスト計画も順調に作成できて、テスト勉強もはかどっているようです。実力テストの結果を見て、「中間テスト頑張ろう！！」と決意したことを忘れずに、2日間、頑張ってください。健闘を祈ります。提出物は必ず提出しましょう！！！！

みんなで考えよう、ケータイ・スマートフォンの感想

- 便利だけど、使い方をまちがえると、「便利」ではなくなるなあと思った。実際にはこういうビデオの様になったことはないけど、相手のことが、相手の思いが分からなく既読スルーされたりしたら、こんな事になるかもしれないので、そうなった時はきちんと話し合いたい。でも、まず、そんなことがおこらないでほしい。グループ機能は便利だから、良い風に活用したほうがいいなと思った。なかまはずれなどに使うために作られた物ではないから。
(萩村真帆さん)
- 相手を嫌がらせないほうがいいなと思いました。人を傷つけないほうがいいなと思いました。(中略) 声で伝えたほうがいいなと思いました。
(玉田湧也さん)
- スマホやLineの使い方・ツイッターの使い方もしっかりしていきたいです。仲間はずれを作って、自分も注意しないといけないけど、他の人がもしそうしていたら注意できたらいいなと思いました。自分の書いた内容はだれも傷つけないか、嫌な気分にならないかを考えてから送ろうと思いました。
(須藤颯大さん)
- SNSでのトラブルは、体験したことがないのでよくわからなかったけど、1人欠けている状態で何かを決めたりするのもよくないと思った。インターネットなどでは、思い違いがよく起こるので大切なことは、人の目を見てしっかり会話すべきだと思った。(後略)
(伊藤真菜さん)
- 私は「LINE」を使っています。今までこんな「イジメ」などになったことはなかったのですが……。最近よくニュースで「ライン内のいじめ」などによる自殺などもあるということで私は少し怖いなあと使って使っています。でも……。世の中スマホなどを使って人とのコミュニケーションをとっている人もいますので、スマホを使わないようにというのもむずかしいです。しかしさすがにご飯のときや寝る前までするのはいけないと思いました。また、既読スルーなどでの悪口もだめだと思いました。
(豊田梨伽さん)
- 今回ののは、DVDなどがあったので楽しく学べた気がします。でもDVDのようなことは今までにあってなかったので、気を付けようと思いました。(中略) ラインを使うときはしっかりと相手の気持ちを考えて送信して、いいことなのかダメなことなのかを確かめてから使ったらいいのかと改めて思いました。
(堤 舞衣さん)
- 今回の授業とグリーの講演と結びつけたら良いのじゃないかと思いました。グリーので、玄関にはってはいけないと言っていたので、ビデオにでてきた人達はそれをしっていたら、このようなことにならなくてすんだのかなと思う。また、演劇部の活動があるのに皆がこんな感じじゃ、成功しないと思った。誰が悪いとかじゃなくて自分たちが反省していけば、解決するはずだと僕は思っている。今後、このような事になったら考えて行動していきたいと思った。
(高橋怜央さん)

新しい班で協力して取り組みました！！

9月29日（火）に、新しい班のメンバーとのコミュニケーションをはかるため、総合の時間を活用して、「5つのテーマで絵を描こう」「伝言ゲーム ①聞くだけバージョン、②メモを取りながら聞くバージョン」「傾聴訓練～人の話を聞いて、簡潔に話をまとめる。自分のことを簡潔にまとめて話す～」「口の漢字に2画足して漢字をつくろう」に取り組みました。知らなかった班員のことが知れたと、思った以上に学年全体の皆さんに好評な取り組みになりました！！

- 最初にした絵をかくのは、班の人全員がちがう絵が出来ていて、こういう絵もあるんだなと思いました（中略）最後にした口+2画の漢字を探すのが4つしかみつけれなかったけど、班では10個出て、クラス全体では結構見つけられたので、すごいと思いました。（平尾真唯さん）
- このような楽しい班活動ができた。すごく楽しかった。またしたかった。伝言ゲームは長文を覚えるのはすごくむずかしかった。でもその文をメモしながら聞くとよくわかった。（中略）漢字の口+2画は自分で10個考えられたけど班で意見交換をすると、自分と同じ漢字も出てくるが、その他に7個もでてきた。みんなで意見などの交換は本当に大切だと思った。今度もまたやりたい。（坂崎康治さん）
- （前略）あと話をちゃんと聞いてもらえないとムカツくことが分かったから、先生など人の話を聞くとときはもっとちゃんと聞こうと思いました。3人とも小学校が同じだからある程度知ってると思っていたけど、知らないこともあったからやってよかったと思います。（藤田愛さん）
- 伝言ゲームでは、メモを取らず聞いただけでは違う情報が伝わってしまうので、メモを取れば何度も聞けば正確な情報がだいたい伝わるということがわかりました。体育祭の感想を言い合う部分では班員の感想をしっかりと聞き、それをまとめて言うことをするには、しゃべっている人に集中してしっかりと聞くことはすごく大切なことだと思いました。（後略）（田川葵唯さん）
- （前略）次の伝言ゲーム①は言った人と聞いた人で結果が変わる。途中から文が変わっていき、どの班も笑いながら伝えられたことを言っていました。僕は班長で最初の文を覚えていて、全ての班の結果が違いビックリした。口に2画つけたして、つくる漢字はみんなの力で27個あつまりすごいと思いました。（竹内翔哉さん）
- 最初は「？」と思っていたけど、この授業を受けて面白かったし、タメになった。人それぞれ考え方、価値観がちがうことを改めてわかった。一人の考えと多くの人の考え、答えの量はやっぱり一人よりも多くの人のほうがたくさん意見がでるんだなと思った。（後略）（小川愛果さん）